



◇家庭とクラスをつなぐこの進路だよりは必ず保護者の方にも見せてください。

## ★明けましておめでとうございます！

いよいよ2026年が始まりました。本年もよろしくお願いいたします。

さて3年生にとっては、進路に向けていよいよ勝負の時となりました。冬休みもそれぞれ全力でがんばれたことでしょう。ここからは、希望の進路実現に向けて「ラストスパート！」です。日々の勉強はもちろんですが、面接や作文のこと、また様々な書類のことなど、複数のことを心して取り組んでいってください。

また、この時期まだまだインフルエンザやコロナをはじめとする感染症への心配は続いています。これまでと変わらず日々の体調管理を大切にすることも心がけるようにしてください。

前をしっかりと見据え、一步一步着実に進んでいく。松尾中3年生全員の進路実現へ向けて、最後の最後まで気を抜かず、「笑顔で卒業！」の日まで全力で取り組んでいきましょう。

## ○これからの日程（私学出願に向けて）

・本日～1月9日（金）午前中まで → 私立願書・封筒・必要書類等を提出

受験料を振り込み（1/8（木）～）、正式な願書・受験票を印刷し、写真を貼って、中学校へ持参してください。 ※なお訂正に印鑑（シャチハタ不可！）が必要な場合があります。準備しておいてください。また、個人出願をしてもらいますので、レターパックの購入や郵便局にて「簡易書留」で出願する準備などよろしくお願いします。提出書類は各校によって異なります。入試要項をしっかりと確認し、誤りのないようをお願いします。

・1月9日（金）13（火） → 私学願書点検

願書の最終確認、押印、封筒の点検などおこないます。

※なおこの両日、3年生は、早めに下校となります。訂正等がある場合、学校まで印鑑を持ってきてもらう場合がありますので、私学受験者は、17：00まで自宅待機しておいてください。

・14日（水） → 願書一式返却

自宅へ持ち帰り、各自で郵送出願してください。（出願期間をもう一度確認し、できるだけ早く出願するようにしてください。）

・22日（木） → 午後に模擬面接練習

（私学・公立ともに面接のある生徒全員が対象、ただし英語面接者は別日）

詳しい内容については後日連絡します。面接対象者は、準備もしっかりしておいてください。

●この他にも今後、公立前期・中期選抜出願に向けての願書の下書き、清書、提出、受験料納入など、たくさんの連絡や指示をすることになります。受験する可能性のある人はしっかりと確認しておいてください。

# 羅針盤



進路だより No. 17

令和8年1月7日

◇家庭とクラスをつなぐこの進路だよりは必ず保護者の方にも見せてください。

本日から学校が始まりました。授業も再開され、これからの約3ヵ月、勝負の日々が続きます。今は15日(木)からの定期考査Ⅳに向けてがんばることや、私立高校受験に向けての学習、公立前期選抜の願書準備など同時にたくさんのことをこなしていかなければなりません。気を抜かずがんばってください。くれぐれも体調管理をしっかりとしながら、乗り越えていきましょう。

## ○これからの日程（公立前期選抜・中期選抜出願に向けて）

- ・1月7日(水) → 公立願書(前期)の願書下書きを返却 → 清書を担任に提出
- ・8日(木) → 公立願書(前期)の・納入書(府立高)・受検料封筒(市立高)などを配布
- ・9日(金) → 公立願書(前期)・必要書類(写真、納入書(府立高)・受検料(市立高)など)を提出
- ・15日(木) 16(金) → 定期考査Ⅳ 1、2日目。午後に公立前期願書点検  
願書の最終確認、押印、点検などおこないます。写真も貼付します。

※なおこの両日、3年生は、定期考査後に下校となります。訂正等がある場合、学校まで印鑑を持ってきてもらう場合がありますので、公立前期受検者は、17:00まで自宅待機しておいてください。

- ・26日(月) → 公立願書(中期)の下書きを配布  
(下書きをする)
- ・27日(火) → 公立願書(中期)を配布  
(清書をする)
- ・30日(金) → 市立高校 前期選抜受検料を中学校が一括納付
- ・2月3日(火) → 公立前期選抜一括出願 (中学校が行います)
- ・2月4日(水) → 公立願書(中期)清書を提出
- ・2月6日(金) → 担任より、公立前期選抜受検票配布

まだ、公立前期の受検も終わっていない時期ですが、私立入試が始まるまでに(気持ちに余裕があるうちに)準備だけはしておきます。  
受検先など、確定できない部分は鉛筆書きで、仮記入します。

## ★公立高校志願者のプリントが配布されます。

例年の流れですが、この時期(今年は1月中旬の予定です)「公立高校12月希望調査結果」が配布されます。自分が受検する高校の志願者数など、確認をしておいてください。